

設備の小型化により省スペース化！

～時短・生産性を向上させる工夫～

工場に新しい生産設備を導入したいけど、製品搬出用の大型のベルトコンベヤがあって、スペースを圧迫している・・・。

ベルトコンベヤでは大きな製品を運んでいるんですね。

① 生産性を向上したい

それがね、実は運んでいる製品自体は小さなものなんだよ。ただ、力が弱いと途中で引かかったときにいちいちコンベヤが停まってしまって、効率が悪いから、高出力で早く回ってくれる大型のコンベヤを選んだんだ。

② 大は小を兼ねるとも言うしね

力があるのも良いですが、御社の生産スピードから見た場合に、そこまでの能力は必要でしょうか。たとえば、低推力[◇]のベルトコンベヤであれば、小型化も省エネ化も図れるのではないのでしょうか。

③ 言われてみれば、そうかもしれないな

低推力は低出力のため、節電にもつながります

ベルトコンベヤの能力について、担当者と協議したところ、そこまでの能力が必要ないことが分かったため、低推力で小型のベルトコンベヤに変更しました。おかげで、工場内のスペースも広がり、新規設備の導入も行えるようになりました。

④ 毎月の電気代も節約できました

低推力を推進したことにより、新たな設備投資を実行可能！

◇：推力とは物体を運動方向におしすすめる力。その力が弱いこと。

取組事例紹介

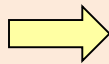
業種：製造業 従業員数：50名

工場内に製品搬出用の大きなベルトコンベヤがあったが、高出力であったため、毎月の電気代がかかり、工場内のスペースも圧迫していた。なお、当該事業場の生産力は30秒で1個の製品を作るのに対し、搬出能力は10秒で製品を搬送していたことから、生産力に対し過剰な搬出能力であった。

<低推力の小型ベルトコンベヤを導入>

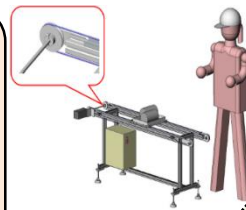
(従来の駆動方法)

- チェーンと歯車により、高推力。
- 高推力を発揮するため、モーターも大きく、高電圧のもの。



(新たな駆動方法)

- マグロの釣糸とプーリーにより、低推力。
- 低推力のため、モーターも小型化、低電圧のもの。



小型化により、省スペース化！

【設備導入費用を助成！】

○働き方改革推進支援助成金
<労働時間短縮・年休促進支援コース>

助成率 75%

(一定要件の場合、80%)

上限額 最大200万円

(一定要件の場合、最大440万円)

◆助成金等には成果目標の達成状況等、一定の要件があります。

◆申請締切令和3年11月30日(国の予算の制約のため、これ以前に受付を締め切る場合があります)。

- ・ベルトコンベヤを小型化したことにより、新規設備を導入することができるスペースを確保できた。
- ・空きスペースに新規生産設備を導入し、さらなる生産性の向上につながり、売上げが向上するとともに時間外労働が削減されたことから、36協定の上限を引き下げた。
- ・低推力で出力も小さいことから、電気代の節約につながった。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【令和3年度 厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階(タスクール内)

※受付日時：月～金曜日(祝日等を除く) 午前9時～午後5時

☎ 0120-006-802

✉ aichi@task-work.com